

令和7年度 茨城県立農業大学校評価表

重点目標Ⅳ 【 進路指導の充実 】

1 現状及び課題、並びに評価項目

現 状	課 題	評価項目（達成目標）
<p>○進路指導担当者及びクラス担任が学生の希望に沿った相談指導（就農、就職、進学）を行いながら、農業の良さを知ってもらうための講座、面談会、実習等を実施し、就農者の確保を図っている。また、雇用就農については茨城県農林振興公社と連携して個別相談会等を実施しているが、過去5か年の就農率は55.4%と学生の約半数に留まっている。</p> <p>○入学時には就農を目指しているが、卒業時には関連企業や他産業に就職する学生がいる。（R5年度入学55人中、就農者34人：34人/60人=61.8%）</p> <p>○果樹関係の求人がほとんどなく、果樹コースの学生にとっては、雇用就農を希望しても就農先が無い状況である。</p>	<p>○内部の就農支援体制を強化したうえで、茨城県農林振興公社及び担い手が不足している産地等と連携を強化し効果的に就農支援活動を実施する。</p>	<p>就農率の向上</p> <p>就農率 60%以上</p>
<p>○進路に関する意識が低い学生や、年末や年明け後に初めて就職活動を開始する学生がいる。</p> <p>○年度末になっても進路が決定せずに、そのまま卒業してしまう学生もおり、過去5か年の進路決定率は97.0%となっている。</p>	<p>○早い段階から進路に関する意識づけを行い、学生の希望に沿った進路指導を実施する。</p>	<p>進路決定率の向上</p> <p>卒業時進路決定率 100%</p>

2 評価項目別の評価及び次年度の課題等

(1) 就農率の向上

達成目標	達成度	評価の概要	関係者評価委員会からのコメント（全般）	達成度の評価基準
<p>就農率 60%以上</p> <p>【過去5年の平均 55.4%】</p>	C	<p>1月現在の就農率は46.3%で、学生の進路の傾向が例年より公務員や関連企業への就職がやや多い傾向にあり、目標達成は難しい状況にある。</p>	<p>達成度の評価基準と照らし、C評価は適当である。非農家出身の学生が増えており、就農へのハードルが高いため、支援を厚くしてほしい。</p>	<p>A 100%達成</p> <p>B 80~99%の達成</p> <p>C 60~79%の達成</p> <p>D 40~59%の達成</p> <p>E 39%以下の達成</p>

目標達成に向けた具体的方策	具体的方策の取組実績及び成果	次年度の課題	関係者評価委員会からのコメント
<p>ア【継続】内部の情報共有と就農支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学科及びコースの就農目標を設定する。 進路指導委員会を定期的に開催する。 <p>イ【継続】茨城県農林振興公社等との連携による雇用就農支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業経営士等との意見交換会を開催する。(5, 6, 11月)【R6実績3回】 農業法人への理解促進及び就農希望者と農業法人とのマッチングを実施する。(7月)【R6実績1回】 長期派遣実習の受入農家の選定支援や受入農家への就農を支援する。 就農事例をHPに掲載する。 	<p>ア 内部の情報共有と就農支援強化</p> <p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 進路担当及び2年生担当で構成する進路指導委員会を開催し(7/23, 8/6)、今年度の支援内容、取り組みについて情報を共有し各学科の就農目標を設定した。 就農目標 普通作70% 露地野菜60% 果樹60% 畜産66% 園芸施設野菜60%花き50% <p>【成果】1月末時点就農決定率46.3%</p> <p>イ茨城県農林振興公社等との連携による雇用就農支援</p> <p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雇用就農を支援するため、茨城県の縫林振興公社と連携し、農業三士等からの講話や意見交換会を実施し、農業の良さや農業の現状を学生に知ってもらうとともに、雇用を求めている農業法人との面談会を実施し、学生が農業法人等と直接話す機会を持った。 また、雇用就農希望者と学生の個別面談を実施し、就農を支援した。 <p>農業経営士等との意見交換会5/19、12/2、12/15実施 農業法人への理解促進及び就農希望者と農業法人とのマッチング7/8実施。</p> <p>【成果】雇用就農支援により就農意欲を向上させた</p>	<p>ア 内部の情報共有と就農支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学科及びコースの就農目標を設定する。 進路指導委員会を定期的に開催する。(3回/年) <p>イ茨城県農林振興公社等との連携による雇用就農支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 農業経営士等との意見交換会を開催する。(5, 6, 11月) 農業法人への理解促進及び就農希望者と農業法人とのマッチングを実施する。(7月) 長期派遣実習の受入農家の選定支援や受入農家への就農を支援する。 就農事例をHPに掲載する。 	<ul style="list-style-type: none"> かつては農家出身で就農の意欲が高い学生が多かったが近年、卒業後の進路についての考えが明確でない学生が増えてきたと感じる。 非農家出身者は就農に際して資金面等のハードルが高い。スムーズに就農できるよう支援を厚くしてほしい。

<p>ウ【継続】先進農業派遣実習（2年生）を通じた進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ農業人フェスタの実施。（6月）【R6実績1回】 ・実習受入農家への就農希望学生を支援する。【R6実績8件】 <p>エ【継続】市町村、地域就農支援協議会※等と連携した自家就農及び新規参入への支援</p> <p>※地域の農業担い手確保・育成のため、農業改良普及センター、市町村、農業委員会、JA、農業者などで構成された組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家就農及び新規参入就農希望者に対する研修会を開催する。（11、12月）【R6実績2回】 ・産地の現状や支援内容を確認し就農意欲を醸成するため、産地研修会等に学生を参加させる。（5、9、11月）【R6実績3回】 	<p>ウ 先進農業派遣実習（2年生）を通じた進路指導</p> <p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ農業人フェスタ6月10日実施。法人45件参加 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ農業人フェスタに出展した農家、法人で3名が長期派遣実習を受け、その3名が派遣実習先に就職内定した。 <p>エ 市町村、地域就農支援協議会等と連携した自家就農及び新規参入への支援</p> <p>【取組実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家就農及び新規参入就農希望者に対する研修会12/2開催 ・産地の現状や支援内容を確認し就農意欲を醸成するため、産地研修会に参加した。5/15、9/24実施 <p>【成果】</p> <p>実際の情報を用いて学習することで就農意欲の向上につながった</p>	<p>ウ先進農業派遣実習（2年生）を通じた進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレ農業人フェスタの実施。（6月） ・実習受入農家への就農希望学生を支援する。 <p>エ 市町村、地域就農支援協議会等と連携した自家就農及び新規参入への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自家就農及び新規参入就農希望者に対する研修会を開催する。（11、12月） ・産地の現状や支援内容を確認し就農意欲を醸成するため、産地研修会等に学生を参加させる。（5、9、11月） 	

(2) 進路決定率の向上

達成目標	達成度	評価の概要	関係者評価委員会からのコメント（全般）	達成度の評価基準	
卒業時進路決定率 100% 【R6実績 95.0%】	C	就職セミナー等の開催及び参加誘導、新農業人フェア等の情報提供、就農等進路活動に関するスケジュールの説明等を行い、学生の就農や就職に対する意識を高めるように努めたものの、目標達成は厳しい状況にある。 1月現在の進路決定率 73.2%	達成度の評価基準と照らし、C評価は適当である。引き続き進路指導をしてほしい。	A	100%達成
				B	80～99%の達成
				C	60～79%の達成
				D	40～59%の達成
				E	39%以下の達成

目標達成に向けた具体的方策	具体的方策の取組実績及び成果	次年度の課題	関係者評価委員会からのコメント
<p>ア【継続】早い段階からの就農、就職意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の進路進捗動向を把握し、適切な進路指導を実施するため、就農・就職進路進捗調査を毎月実施する。（8月～）【R6実績4回】 ・当校に求人のある企業等とのマッチング会を開催する。（7月）【R6実績1回】 ・早期の進路決定や意識啓蒙を図るため、1年生に対し就職セミナーを実施する。（2月）【R6実績1回】 	<p>ア早い段階からの就農、就職意識の醸成</p> <p>【取組実績】</p> <p>学生に早い時期から進路に対する意識を持ってもらうため、進路希望調査、外部講師によるマナー等向上研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農・就職進路進捗調査を毎月実施（8月～） ・マッチング会7月8日開催 ・就職セミナー3月6日実施予定 <p>【成果】 1月末時点進路決定率 73.2%</p>	<p>ア早い段階からの就農、就職意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農・就職進路進捗調査を毎月実施する。（8月～） ・当校に求人のある企業等とのマッチング会の開催。（7月） ・1年生に対し就職セミナーを実施する。（2月） 	